

2回シリーズ

ミャンマーを知るための講演会



暗闇に 落とされて 5年目

苦しみの中であって希望を見失わない
ミャンマーの人々に、私たちができること

2021年2月の軍事クーデターで突然それまでの「光」の世界を遮断されて「暗闇」の日々に突き落とされたミャンマーの人々。5年目を経ても、その苦しみに耐えつつ、人々は平和の回復と国の根源的なつくりかえを目指し、奮闘しています。日本に住む私たちには、どのような人道支援が可能でしょうか。そのことを考えてみましょう。

2025年 5月 10日 土

13:30~15:30 (13:00 開場)

オンライン
参加あり

会場 日本キリスト教団紅葉坂教会 (横浜市西区宮崎町1、045-231-1290)

*オンラインは Zoom を使用します。

講師 根本 敬さん (ビルマ近現代史研究者、上智大学名誉教授)

参加費 一般 1,000 円・学生 500 円



会場アクセス

主催 公益財団法人日本 YWCA 国際委員会

後援 横浜 YWCA 平塚 YWCA 湘南 YWCA

日本 YMCA 同盟 サムレーン・アプサラ



根本 敬 (ねもと けい)

上智大学名誉教授。専門はビルマ（ミャンマー）近現代史。1957年生まれ。国際基督教大学教養学部社会科学科卒、同大学院比較文化研究科修了。東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授、上智大学総合グローバル学部教授などを歴任。主要著書に『抵抗と協力のはざま—近代ビルマ史のなかのイギリスと日本』（2010年、岩波書店）、『物語ビルマの歴史—王朝時代から現代まで』（2014年中公新書）、『アウンサンスーチーのビルマ：民主化と国民和解への道』（2015年岩波書店）、『つながるビルマ、つなげるビルマ：光と影と幻と』（2023年、彩流社）、（共編著）『アジアの独裁と「建国の父」—英雄像の形成とゆらぎ』（2024年、彩流社）がある。ビルマ問題に関する新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・ネットメディアでの解説や監修も随時引き受けている。日本基督教団阿佐谷東教会員。

お申し込み

1. オンラインフォーム (<https://forms.gle/KGrckmkYDkPeqPB7A>) にご記入ください。

(または電話・メールで名前・電話番号・メールアドレスをお知らせください)



オンラインフォーム

2. 参加費を下記の方法でお支払いください。

- ・クレジットカード (<https://www.ywca.or.jp/bpseminar/#credit>)
- ・郵便振替 00170-7-23723 公益財団法人 日本 YWCA
- ・銀行振込 三井住友銀行 飯田橋支店 普通 1198743 公益財団法人 日本 YWCA



クレジットカード決済

*会場参加については入金確認後、席を確保します（当日参加も可能です）。

*オンライン参加の方には入金確認後、当日までに ZOOM の詳細をお知らせいたします。

*申込・支払方法についてご不明の点は、お気軽にお問い合わせください。

第2回 (11月初旬予定)

「ミャンマーの人々から見た日本—両国の関係を歴史的にふりかえる」

日本に住むミャンマー人はいまや11万人を軽く超えています。留学生、会社員、技能実習生など様々ですが、日本への強い期待もあれば、母国の深刻な状況からやむを得ず来ている人々もいます。この講演では、両国間の長く深い関係を歴史的にふりかえり、ミャンマーの人々から見た日本がどのような存在なのか、多角的に紹介します。

お問い合わせ：公益財団法人 日本 YWCA 国際委員会

ビルマ・プラットフォーム担当（小笠原・秋月）

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京 YWCA 会館 302 号室

TEL：03-3292-6121 FAX：03-3292-6122 メール：office-japan@ywca.or.jp

日本 YWCA は、ビルマ/ミャンマーの市民による活動を支える「ビルマ・プラットフォーム」への支援を呼び掛けています。講演会の収益金は「ビルマ・プラットフォーム」に寄付いたします。